

講師 藤田圭佑

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	動物病院における動物看護・受付・診察補助業務
学科・クラス指定等	ベテリナリーテクニシャンコース1・2年
学習目標	様々な疾患の病態生理を理解し、引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。各々の機能障害を持つ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法を修得する。
学 び の キーワード	循環器疾患 呼吸器疾患 栄養代謝性疾患 消化器疾患 泌尿器疾患 内分泌疾患 生殖器疾患 整形外科疾患 皮膚疾患 脳神経疾患 眼疾患 造血器疾患 腫瘍 免疫介在性疾患 口腔内疾患 感覚器疾患 皮膚疾患 救急疾患等
準備学習及び復習の内容・履修条件	事前に教科書を読んでおくこと。各授業後のノートの内容を復習すること
授業方法	全ての講義はホワイトボードを利用して板書される。必要に応じて資料を配付するが、教科書に基づいて行う。原則として、学期末試験を1回実施して学習深度の向上を図る。必要に応じて、段階的な理解を深めるために中間試験を実施する場合もある。
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。講義への出席30%、期末試験70%で評価する。授業内容は、スケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備 考	
授業回数	
1	口腔内疾患（検査 疾患）
2	歯科疾患（検査 疾患）
3	感覚器疾患 耳（検査 疾患）
4	感覚器疾患 眼（検査 疾患）
5	皮膚疾患（検査 疾患①）
6	皮膚疾患（疾患②）
7	循環器疾患（検査 疾患①）
8	循環器疾患（疾患②）
9	循環器疾患 リンパ（検査 疾患）
10	呼吸器疾患（検査 疾患①）
11	呼吸器疾患（疾患②）
12	消化器疾患 食道 胃 腸 肝臓 胆のう 膵臓（検査）
13	消化器疾患 食道 胃 腸 肝臓 胆のう 膵臓（疾患①）

14	消化器疾患 食道 胃 腸 肝臓 胆のう 膵臓 (疾患②)
15	泌尿器疾患 腎臓 尿管 膀胱 尿道 (検査)
16	泌尿器疾患 腎臓 尿管 膀胱 尿道 (疾患①)
17	泌尿器疾患 腎臓 尿管 膀胱 尿道 (疾患②)
18	内分泌疾患 (検査 疾患)
19	生殖器疾患 (検査)
20	生殖器疾患 (疾患①)
21	生殖器疾患 (疾患②)
22	神経疾患 (検査 疾患)
23	整形外科疾患 (検査 疾患①)
24	整形外科疾患 (疾患②)
25	アレルギー・免疫疾患 (検査)
26	アレルギー・免疫疾患 (疾患①)
27	アレルギー・免疫疾患 (疾患②)
28	血液・造血器疾患 (検査)
29	血液・造血器疾患 (疾患)
30	眼科疾患 (検査)
31 回	眼科疾患 (疾患)
32 回	がん 基礎知識 (がんとは何か 腫瘍の分類)
33 回	がん 基礎知識 (検査)
34 回	がん 基礎知識 (治療法)
35 回	リハビリテーション (目標 構成要素)
36 回	リハビリテーション (代表的な理学療法①)
37 回	リハビリテーション ((代表的な理学療法②)
38 回	若齢動物疾患 (検査 疾患)
39 回	高齢動物疾患 (検査 疾患)
40 回	終末期の迎え方 評価試験